



2017年8月29日

林野庁及び九州全県の後援による木材総合展示会「木と住まいの大博覧会」を開催 **入場無料** **木を用いた住まいや暮らし、建築物の最新情報を一挙に発信**

9月16日(土)・17日(日) マリンメッセ福岡 「住まいの耐震博覧会」を同時開催

◆ ニュースポイント ◆

ナイス株式会社(社長:平田 恒一郎、本社:神奈川県横浜市)は、マリンメッセ福岡において9月16日(土)・17日(日)の2日間、一般社団法人 木と住まい研究協会及び一般財団法人 木構造建築研究所との共催で「木と住まいの大博覧会」を開催いたします。

「木と住まいの大博覧会」は、構造材や内外装に木材を使った住宅をはじめ、中・大規模木造建築物から木製品、木育、学術研究まで、木に関する最新の製品・技術・情報をふんだんに紹介いたします。人を健やかで幸せにする木の力を五感で体感しながら、一般ユーザーからプロユーザーまで木について学び親しんでいただける木材総合展示会です。



多くの来場者で賑わった昨年の会場

資源循環型社会の構築に向けて

日本は、国土面積3,780万ヘクタールのうち森林面積は2,508万ヘクタールと、国土のおよそ66%を森林が占める世界有数の森林国です。現在の森林蓄積は49億m³に達し、年間で1億m³が増加しています。森林は木材の供給だけでなく、水を育んだり、様々な生物を守り育てたり、二酸化炭素を吸収するなど多くの恵みをもたらしてくれます。

こうした森林の恩恵を将来にわたり受け取るためには、「伐って、使って、植えて、育てる」という木材資源の循環利用により適切な森林整備を進めることが大切です。こうした考えから国は木の良さや木を利用することの大切さを広く周知し、暮らしの中に国産材製品を取り入れて、森林を育てる「木づかい運動」を展開しています。

「木と住まいの大博覧会」では、国産材利用による循環型社会の構築に向けて、住宅や木造建築物をはじめ構造材や内外装材、家具や木工品まで、一般ユーザーからプロユーザーまで幅広く木のある住まいや暮らしを提案します。

◆国内外の優良な木材が一堂に介し、木のある暮らしをご提案

会場には国内外の多彩な銘木や樹種が集まり、複数の木造躯体が立ち並びます。構造材や羽柄材、造作材などを紹介するほか、暮らしへの具体的な木の取り入れ方について、キッチンや寝室など実際の生活をイメージした空間展示を行うほか、ウッドデッキなどのエクステリア空間や木製の家具などを展示し紹介します。

「木のソムリエコーナー」では、スギやヒノキ、アカマツ、カラマツを中心に、木が本来持つ調湿力や保温力、香りがもたらすリラックス効果など木の特長についてふれて、体感しながら楽しく学ぶことができます。

ナイスグループの新開発商品「Gywood(ギュッド)」を紹介します。これは、スギやヒノキなどの針葉樹の表層を圧縮し、柔らかな感触や軽さといった特長を生かしながらも表面へ傷が付きにくくなるなど耐久性を向上させた新素材です。



木の力を体験できる「木のソムリエコーナー」



木のある暮らしを提案する空間展示

◆注目高まる中・大規模木造建築を幅広く紹介

学校や園舎、病院、老人ホーム、店舗などあらゆる分野でニーズが高まる中・大規模建築物における木造化や木質化について、ナイスグループオリジナルの金物接合による在来軸組工法のパワービルド工法をはじめ、木と鉄の複合梁のテクノストラクチャー工法、トラス工法、CLT（直交集成板）工法などを紹介します。

会場では、テクノストラクチャー工法のグランドテクノビームやトラス梁、一般流通材を継いだ木梁という、それぞれ間口 10メートル以上の大空間を実現可能な3種類の梁を組み込んだハイブリッドな実物大躯体を展示するほか、ナイスグループが携わった様々な活用事例を紹介します。

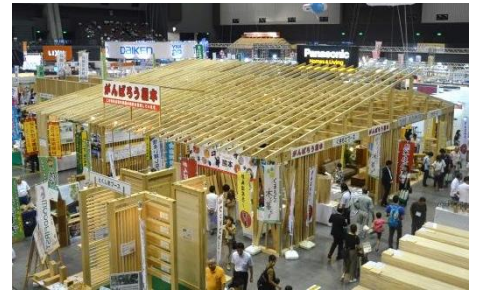


テクノストラクチャー工法を採用した福岡で建築中の「認定子ども園」

◆自治体や大学の最新の取り組みを紹介

福岡県や熊本県、大分県、佐賀県、長崎県、宮崎県、鹿児島県の九州全県が出展し、九州各県の良質な地域産木材を紹介します。産地や樹種ごとに特性や持ち味が異なる木材の適材適所の活用法など、地域の木材を取り入れた家づくりや内装材、家具などを展示し木のある暮らしをご提案します。

また、九州大学や宮崎大学、鹿児島大学、大分大学、北九州市立大学などによる最新の木に関する研究を展示します。



昨年の九州各県ブース

■出展大学一覧■

大学名	研究室	研究者	研究テーマ
九州大学 農学部 農学研究院 環境農学部門	サステナブル資源科学講座 木質材料工学分野	藤本 登留 准教授	木質資源工学
		阪上 宏樹 助教	
宮崎大学 農学部	森林緑地環境科学科	清水 邦義 准教授	天然物生物有機化学、森林圏生理活性科学、木材化学
		藤掛 一郎 教授	
鹿児島大学 農学部	木質資源利用学研究室	大地 俊介 助教	森林社会学
大分大学 工学部	木質構造研究室	西野 吉彦 教授	木質化学、森林学
北九州市立大学 国際環境工学部	建築デザイン学科	田中 圭 准教授	建築構造学、木質構造学
		安藤 真太郎 講師	建築・都市環境工学

◆子どもから大人まで親子で木に親しむ「森林浴」と「木育コーナー」

会場は都市の中の森林をイメージした展示がされ、木のすがすがしい香りなどが五感で感じられます。神代スギと呼ばれる、およそ2,500年前の噴火により火山灰で地中深くに埋没した推定樹齢1,500年以上のスギの長さ7メートル、幅2メートルに及ぶ巨大な板材を福岡で初めて展示します。

子どもの心身の発達に良いとされる「木育コーナー」では、木とふれ合っ
て遊ぶことで子どもの力を引き出す、優しい手ざわりの国産の木材を使ったおもちゃが勢ぞろいします。



親子で木とふれ合える「木育コーナー」

◆総合シンポジウム 『熊本地震を振り返り、これからの木造建築を考える』を開催（要予約）

会場：マリンメッセ福岡 1F メインステージ

時 間	パ ネ リ ス ト
9月16日(土) 13:00~14:00	東京大学 名誉教授 / (一社) 木と住まい研究協会 代表理事 有馬 孝禮氏
	(公社) 日本建築士会連合会 会長 三井所 清典氏
	京都大学 生存圏研究所 生活圏構造機能分野 教授 五十田 博氏
	東海大学 海洋研究所 教授 地震予知研究センター長 長尾 年恭氏
	株式会社田中材木店 代表取締役副社長 田中 信敏氏

予約及びお問い合わせは:03-3568-3714 (一社)木と住まい研究協会

◆開催概要◆

名 称：木と住まいの大博覧会

日 時：9月16日(土) 10:00~17:00

9月17日(日) 10:00~16:00

入場料：無料

会 場：マリンメッセ福岡

共 催：(一社)木と住まい研究協会、(一財)木構造建築研究所、ナイス株式会社

協 賛：木材有力メーカー

後 援：林野庁、福岡県、熊本県、大分県、佐賀県、長崎県、宮崎県、鹿児島県、福岡市

(公社)国土緑化推進機構、美しい森林づくり全国推進会議、(一社)全国木材組合連合会、

全国森林組合連合会、(一社)日本木材学会、(公社)日本木材加工技術協会、

(公社)日本木材保存協会、(公社)日本建築士会連合会、(一社)日本建築士事務所協会連合会

(一財)日本木材総合情報センター、(一社)九州経済連合会、ナイスパートナー会連合会、

素適木材倶楽部、(一財)強靱な理想の住宅を創る会、NPO法人住まいの構造改革推進協会

ホームページ：<http://www.nicefair.com/wood-fukuoka/>

この件に関するお問い合わせ先*****

ナイス株式会社 広報室 宮川・杉野 TEL：(045) 501-5048

〒230-8571 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1 ナイスビル8F